

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年4月2日(2009.4.2)

【公開番号】特開2007-156532(P2007-156532A)

【公開日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【年通号数】公開・登録公報2007-023

【出願番号】特願2005-346768(P2005-346768)

【国際特許分類】

G 06 F 3/12 (2006.01)

B 41 J 5/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/12 C

B 41 J 5/30 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月17日(2009.2.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の業務アプリケーションで生成される印刷ジョブを出力するそれぞれの外部装置が接続されているネットワークに接続されており、当該外部装置から出力された印刷ジョブを、当該ネットワークを介して受信可能なサーバ装置であって、

前記ネットワークを介して受信した印刷ジョブを、当該印刷ジョブを保存するための処理キューに登録する登録手段と、

前記登録手段によって登録される印刷ジョブを、出力先の印刷装置に適したデータ形式に変換する処理を行う、前記業務アプリケーション毎に設けられている変換手段と、

前記登録手段による前記処理キューへの登録順に、前記印刷ジョブを対応する業務アプリケーション用の前記変換手段へ送出する印刷データ管理手段と、

前記変換手段により変換された印刷データを、印刷ジョブの出力先として指示されている印刷装置に出力制御する出力制御手段と

を備えることを特徴とするサーバ装置。

【請求項2】

前記印刷データ管理手段は、前記変換手段による変換処理が終了しているかを判定する判定手段を含み、

前記判定手段により前記変換手段による変換処理が終了していると判定された場合に、当該変換手段に対応した業務アプリケーションで生成された、次の印刷ジョブを前記変換手段へ送出することを特徴とする請求項1に記載のサーバ装置。

【請求項3】

前記印刷装置が複数ある場合、

前記印刷データ管理手段は、前記処理キューに登録されている印刷ジョブ群を、出力先印刷装置毎に管理し、当該印刷装置毎に前記処理キューに登録された順に前記変換手段へ送出することを特徴とする請求項1又は2に記載のサーバ装置。

【請求項4】

前記処理キューは前記業務アプリケーション毎に設けられており、

前記印刷データ管理手段は、前記業務アプリケーション毎の処理キューを監視し、印刷

ジョブが当該処理キューに登録された場合、前記サーバ装置が受信した順に印刷ジョブを、当該印刷ジョブを統合保存するための統合処理キューとして保存していることを特徴とする請求項1乃至3の何れか1項に記載のサーバ装置。

【請求項5】

前記変換手段による前記印刷ジョブの同時変換数が予め設定されており、前記印刷データ管理手段は、当該同時変換数を超えて前記変換手段へ印刷ジョブを送出しないことを特徴とする請求項1乃至4の何れか1項に記載のサーバ装置。

【請求項6】

複数の業務アプリケーションで生成される印刷ジョブを出力するそれぞれの外部装置が接続されているネットワークに接続されており、当該外部装置から出力された印刷ジョブを、当該ネットワークを介して受信可能なサーバ装置の制御方法あって、

前記ネットワークを介して受信した印刷ジョブを、当該印刷ジョブを保存するための処理キューに登録する登録工程と、

前記登録工程によって登録される印刷ジョブを、前記業務アプリケーション毎に前記サーバ装置に設けられている複数の変換手段で、出力先の印刷装置に適したデータ形式に変換する処理を行う変換工程と、

前記登録工程における前記処理キューへの登録順に、前記印刷ジョブを対応する業務アプリケーション用の前記変換手段へ送出する印刷データ管理工程と、

前記変換工程で変換された印刷データを印刷ジョブの出力先として指示されている印刷装置に出力制御する出力制御工程と

を備えることを特徴とするサーバ装置の制御方法。

【請求項7】

コンピュータに請求項6に記載の制御方法を実行させるためのプログラム。

【請求項8】

請求項7に記載のプログラムを格納したことを特徴とする、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

即ち、複数の業務アプリケーションで生成される印刷ジョブを出力するそれぞれの外部装置が接続されているネットワークに接続されており、当該外部装置から出力された印刷ジョブを、当該ネットワークを介して受信可能なサーバ装置であって、

前記ネットワークを介して受信した印刷ジョブを、当該印刷ジョブを保存するための処理キューに登録する登録手段と、

前記登録手段によって登録される印刷ジョブを、出力先の印刷装置に適したデータ形式に変換する処理を行う、前記業務アプリケーション毎に設けられている変換手段と、

前記登録手段による前記処理キューへの登録順に、前記印刷ジョブを対応する業務アプリケーション用の前記変換手段へ送出する印刷データ管理手段と、

前記変換手段により変換された印刷データを、印刷ジョブの出力先として指示される印刷装置に出力制御する出力制御手段と

を備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

即ち、複数の業務アプリケーションで生成される印刷ジョブを出力するそれぞれの外部装置が接続されているネットワークに接続されており、当該外部装置から出力された印刷ジョブを、当該ネットワークを介して受信可能なサーバ装置の制御方法あって、

前記ネットワークを介して受信した印刷ジョブを、当該印刷ジョブを保存するための処理キューに登録する登録工程と、

前記登録工程によって登録される印刷ジョブを、前記業務アプリケーション毎に前記サーバ装置に設けられている複数の変換手段で、出力先の印刷装置に適したデータ形式に変換する処理を行う変換工程と、

前記登録工程における前記処理キューへの登録順に、前記印刷ジョブを対応する業務アプリケーション用の前記変換手段へ送出する印刷データ管理工程と、

前記変換工程で変換された印刷データを印刷ジョブの出力先として指示されている印刷装置に出力制御する出力制御工程と

を備えることを特徴とする。